

# NPO・市民活動団体等を対象とした 「社会的認証システムー第三者認証(ステップ3)」 の運用および推進事業



私たちも使命達成組織です。

組織や活動の「社会的信頼」を認証するシステムが  
広く活用されるように新しい価値を創造し発信することを使命にしています。



日時:平成25年3月14日(木)  
会場:ホテルルビノ京都堀川



## 2012年度 受託業務内容



### ■社会的認証システムー第三者認証 (ステップ3) およびプレ評価体験運営業務

### ■ナビゲーター(訪問調査者)の育成研修事業 養成研修講座の開催と「訪問調査時のOJT(同行 研修)」の実施

### ■社会的認証システムー第三者認証(ステップ3) 普及・啓発事業

### ■社会的認証システムおよび評価基準等に関する 検討委員会の実施

NPOの発展と社会貢献  
それは社会的信頼を得ること。

現在、日本ではすでに5万件近いNPOが法人格を取得し、活動している。

公共的な活動を行うNPOは、社会的信頼を得る必要がある。

しかし同時に、NPOの活動は、社会的信頼を得る必要がある。

そこで社会的認証制度(ステップ3)は、社会的認証システム(ステップ3)を

「ステップ3」はNPOの活動の質を評価するシステムで、社会的信頼を得る

社会とNPOの良い関係を実現するためのシステムである。

③「ステップ3」認証取得団体 NPO法人 京都子どもセンター

STEP 3  
認証



# 社会的認証システムの市場化にむけて 中期ビジョンとPDCAサイクル

## 第1段階 黎明

- 評価基準の策定－支援者視点の可視化とエンパワメント
- システムの構築－ディスクロージャー⇒セルフアセスメント⇒サイトビジット⇒ジャッジメント⇒レビュー

PLAN

## 第2段階 試行

- システム導入(モニタリング)2011年度－システムのイントロダクションと協働構築者へのアプローチ
- システム運用と推進(アセスメント)2012年度－普及・啓発と人材育成、システム設定・機能の検証

DO

## 第3段階 実証

- 実質的システム運営の再構築とメインターゲットの再設定－成果・成功体験への誘導と実感を得るための取組み
- 支援者へのアプローチ－メリット・インセンティブの構築、支援メニュー開発

CHECK

## 組織概要

- ▶ ごあいさつ
- ▶ 定款
- ▶ 役員名簿
- ▶ 運営体制
- ▶ アクセス



## 社会的認証とは

- ▶ 事業名称と目的
- ▶ 実施体制
- ▶ 認証スキームと評価基準

## 認証団体

- ▶ 認証団体一覧



## Information

- 2013.03.11 【ご報告】社会的認証システム及び評価基準に関する検討委員会2を開催しました
- 2013.03.04 【2012018】特定非営利活動法人八幡たけくらぶ
- 2013.02.25 【ご報告】研修フォーラム アンケート集計結果
- 2013.02.25 【ご報告】研修フォーラム 北部特別セッションが終わりました！
- 2013.02.14 【2012017】特定非営利活動法人つくし会
- 2013.02.14 【2012014】特定非営利活動法人希少難病患者支援事務局 SORD
- 2013.01.30 【2012016】特定非営利活動法人スウィング
- 2013.01.25 【2012015】特定非営利活動法人みんなのNPO
- 2013.01.11 【ご案内】寄付白書2012が発行されました！
- 2013.01.09 【謹賀新年】本年もよろしくお願いいたします！
- 2012.12.26 【ご報告】研修フォーラム セッション1・2が終わりました！
- 2012.12.24 【お知らせ】冬季休室のお知らせ
- 2012.12.06 【お知らせ】組織の健康診断してみませんか！

# STEP3

Association of Assessment & Certification for Social Benefit Organizations Handbook

ハンドブックをご覧になれます。

特定非営利活動法人  
きょうとNPOセンター

公益活動ポータルサイト  
きょうえん

公益財団法人  
京都地域創造基金  
PLUS・SOCIAL

「共生・地域文化大賞」  
表彰部門・企画助成部門・アイデア部門

一般財団法人  
地域公共人材開発機構

京都 介護サービス・福祉サービス  
第三者評価





# 「社会的認証システム—第三者認証(ステップ3) 認証およびプレ評価体験運営業務 (調査団体数25団体 <プレ評価>を含む)」

【2012016】特定非営利活動法人スウィング



認証団体名：特定非営利活動法人スウィング

貴組織は、本機構の「社会的認証システム」が規定する認証範囲において第三者認証（ステップ3）を取得したことを証します。

レビューシート—スウィング(PDFファイル)

認証登録番号：2012-016

認証日：2013年1月20日

有効期限：2015年1月19日

団体情報詳細：<https://fields.canpan.info/organization/detail/1233372182>





## 社会的認証システム—第三者認証(ステップ3)レビューシート

団体名: 特定非営利活動法人スウィング

訪問調査日: 2012年12月25日(火)

評価大項目(分類)	評価中項目	絶対評価コメント	達成率
Ⅰ. 組織ミッション(社会的使命)と事業の推進	[1]組織ミッション(社会的使命)の確立	組織ミッションは定款や法人リーフレット、ニュースレターに明確に示されており、ホームページでも広く公開されている。非営利組織としての位置付けが定款・リーフレット、決算報告書からも確認できる。組織ミッションを達成するための公益的な基幹事業として、障害者自立支援法に基づいた「生活介護事業」や「就労支援B型事業」等が円滑に運営されている。	20/24 達成率 83%
	[2]組織ミッションと事業の策定	短期・中期・長期にかかるスウィング「事業計画」において策定されている状況が確認できる。単年度事業計画は、また、事業計画は、職員会議を通じて、合意形成を図りながら策定されている状況を確認することができる。	
Ⅱ. 組織と経営管理	[1]意志決定機関とガバナンス	定款に基づき、理事会および最高意思決定機関としての総会が適切に開催されている状況を議事録からも確認できる。運営上必要となるコンプライアンスの把握や法人内周知、研修への参加等の取組みが見受けられる。法人の経営環境は理事会で適切に把握・管理されており、顧問税理士による会計作業、監事による内部監査が行われている。	30/43 達成率 70%
	[2]適切な財務計画と執行・管理	一定数値目標をもった経営計画書が確認できる。収入の大部分は制度事業収入が占めているが、会費や寄付等による収入の実績も確認できる。納税等は納税証明書からも適切に行われている状況を確認できる。	
	[3]職員と労働環境	就業規則・給与規定・業務分担表等、必要な規定が整備されている。法定福利厚生外の見受けられる。雇用形態別に就業規則を整備し、適切な労働環境の構築に努めている。	
Ⅲ. 事務局の執行体制と管理	[1]組織・事務局体制の確立	月曜一金曜(8:30~17:30)の事務所電話・来所対応が可能になっている。しており、事務所に保管されている状況	15/16 達成率 94%
	[2]会計全般	経理に関する管理規定は「お金に関する」行われている状況を確認することができ、制がある。	
	[3]事業を推進するための体制やルール	単年度事業計画に基づく事業の推進「イベントカレンダー」でも公開し報告しルールとしている状況は確認できるが、単年度事業計画の策定が確認できる。	

昨年度実績(想定40団体)

認 証: 17団体  
プレ評価: 27団体

Ⅳ. 社会資源の活用	[1]社会資源(企業/行政/市民など)の連携と活用	「ボランティア受入れの流れ」で受入れ状況が確認できる。立命館大学の学生による学生ジョブコーチ支援が継続的に行われている。法人顧問である株式会社天下一品商事木村社長から敷地建物の無償貸与を受ける他、同社グループで作業所製品の販売協力を得ている。	15/16 達成率 94%
	[1]情報の公開	法人リーフレット、ホームページ等で、組織の基礎情報を公開し、事業報告等フロー情報に関しても適切に更新し、公開に努めている。	15/18 達成率 83%
	[2]第三者による評価	2007年4月から法定事業所としての認可を受け、活動している。京都新聞をはじめ、多様なメディアによって紹介された状況が確認できる。	
Ⅵ. 組織のリスクマネジメントと社会的責任の追求	[1]組織のリスクマネジメント	重要書類は施錠できる棚で保管し、デジタルデータについて規定はないが、バックアップ・ウイルスソフトで管理している。個人情報保護に関する規定は確認できない。緊急時の対応については、「緊急時マニュアル」を作成し、スタッフおよび利用者にも周知している。	12/18 達成率 67%
	[2]組織の社会的責任の追求	福祉サービスの質の向上にむけて、評価調査者としても活動している。毎月1~2回京都市内の清掃活動「ゴミコロリ」を多様な団体と一緒に活動している。	

### 【相対評価(セルフレビュー)/総括コメント】

本法人は、障害者自立支援法に則り、障害福祉サービスを提供する事業所ですが、「障害福祉」という枠組みに捉われない様々な取り組みを展開しています。具体的には地域の清掃活動「ゴミコロリ」、芸術創作活動「オレたちひょうげん族」、京都人力交通案内「アナタの行き先、教えます」等々です。

主な対象利用者である知的障害者の「障害」を、その人のただの一面として捉え、「障害」のあるなしを超えた「一市民」として、明るく楽しい取り組みを社会に向けて発信すること、対価を得られる「仕事」のみを「仕事」とせず、対価は得られなくとも「一市民」として社会に参加・貢献する活動も重要な「仕事」として捉え実践すること、伝えなければ伝わらない、何より「発信」を続けることを大切にしています。

事務所は、上賀茂神社(賀茂別雷神社)のほど近くの閑静な地域に立地し、また活動スタイルも「仕事、仕事!」ではないためか緩やかな雰囲気の中にあります。自由な活動スタンスは20名程度的小集団ならではと考えており、とりあえずは現在の活動スタンスを維持し、今後は、また高い利用者ニーズに応える為に拠点となる事業所を1つ2つ増やしたいという思いがあります。

「福祉」や「アート」や「障害」が特別なモノではなく、誰にとっても身近にある普通のコトと感じられる社会に、具体的な取り組みを通して変えてゆきたいと考えています。

本法人は、株式会社天下一品商事創業者の理解と支援を得て、2006年1月に設立し、障害者自立支援法に基づいた「生活介護事業」「就労支援B型事業」を基幹事業として実施するだけでなく、障害のある人のアート活動「オレたちひょうげん族」等、「NPOらしさ」を大切にしながら制度外事業(インフォーマルサービス)にも積極的に取り組んでおられることは高く評価できると考えます。

組織としての設立・成長、安定期を迎え、中長期計画の中でも事業所の拡大計画イメージをもたれていますが、課題として認識を

117/150  
総合達成率  
78%

今年度実績31団体(想定25団体)

認 証: 18団体  
保 留: 2団体  
年度内予定: 2団体  
プレ評価: 9団体





## ナビゲーター(訪問調査者)養成研修の開催(60分×4講座 1回開催) 「訪問調査時のOJT(同行研修)」の実施(15名想定)



☆社会的認証とは何かー  
社会的認証システムの概要  
について

☆評価基準の考え方と  
エヴィデンス(根拠)の確認

☆ナビゲーターの役割と  
訪問調査時の留意点

☆審査報告書の作成と  
情報開示

ナビゲーター(訪問調査者)養成研修

2013年3月17日(日)13:00~17:30

開催予定

(各60分×4講座)



## 社会的認証システムー第三者認証(ステップ3) 普及・啓発事業

【お知らせ】 ステップ3 取得ガイドブックを作成しました！

2012.11.06

ハンドブック  
3,000部

啓発ポスター  
の作成



AAC社会的認証システムー第三者認証(ステップ3)の取得ガイドブックを作成しました。合わせて、啓発ポスターも作成しましたのでご紹介させていただきます。取材等にご協力をいただきました団体のみなさまに心から感謝を申し上げます！



- ・システムの説明
- ・認証フロー・ナビゲート
- ・評価基準50項目の開示
- ・認証団体の声
- ・認証機構(AAC)沿革





## 社会的認証システムおよび評価基準等に関する 検討委員会の実施(2回開催)



10月4日(木)18:00~19:00・京都市東山いきいき市民活動センターを会場として、社会的認証システムおよび評価基準に関する検討委員会を開催しました。

杉岡秀紀座長(京都府立大学教員)をはじめとして、第三者認証(ステップ3)を取得されている団体のメンバー12名および当機構(AAC)の理事3名の計16名を検討委員として、現状の評価基準およびシステムに対する意見交換を行い、今後の検討課題を共有する機会とすることができました。

3月2日(土)18:00~20:30・当認証機構(AAC)事務所を会場として、社会的認証システムおよび評価基準に関する第2回検討委員会を開催しました。今回は、第三者認証(ステップ3)を取得されている団体のメンバー5名および当機構(AAC)の理事2名の計7名を検討委員として、現状の評価基準およびシステムに対する意見交換を行い、今後の検討課題を共有する機会とすることができました。「社会的認証」をいかに使うかがこらからのキーワードです！

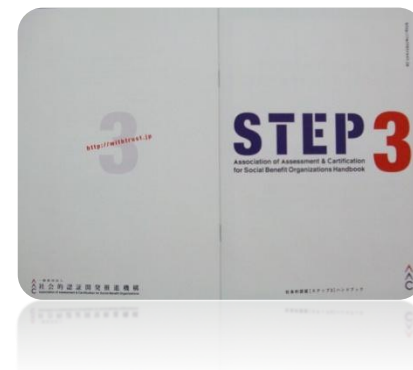




# 認証機構(AAC)沿革

## Feature

- 2011. 7 第153回日本経営診断学会関西支部にて、AAC社会的認証システムを発表
- 2011. 7 認証機構(AAC)設立記念シンポジウムを開催
- 2011. 7 龍谷大学大学院NPO・地方行政研究コース地域連携協定締結
- 2012. 1 介護・福祉サービス第三者評価機関に認証される
- 2012. 5 NHK総合・経済情報番組「サキどり↑」で取材を受け放送される
- 2012. 10 社会的養護関係施設第三者評価機関に認証される
- 2012. 12 第13回日本評価学会全国大会にて、AAC社会的認証システムを発表
- 2012. 12 研修フォーラム「NPOの組織転換・変革に備える」セッション1・2開催
- 2012. 12 寄付白書2012(経団連出版)に紹介される
- 2012. 12 非営利組織健康診断ツールの紹介記事が京都新聞(12月30日付)朝刊に掲載される
- 2013. 2 研修フォーラム「NPOの組織転換・変革に備える」北部特別セッション開催



## 市民が支える社会の実現を目指して 新しいお金の流れと社会的認証



### 2012年5月20日(日)放送 NHKの経済情報番組「サキどり↑」 地域の問題は地域で解決

当機構をはじめ、法人グループが紹介された番組のアーカイブです。

<http://www.nhk.or.jp/sakidori/backnumber/120520.html>

公益財団法人京都地域創造基金／特定非営利活動法人きょうとNPOセンター  
一般財団法人社会的認証開発推進機構





## その他 普及・啓発活動

【ご案内】寄付白書2012が発行



【ご報告】日本評価学会全国大会で発表しました！

2012.12.03



12月1日（土）・2日（日）に京都府立大学で開催されました日本評価学会第13回全国大会2日目、共通論題5「非営利組織における評価の現状～広義および狭義のNPOに対する評価活動の実践等から～」で、当機構（AAC）「全国初の先進事例研究～社会的認証システムの取組み」に関する発表を行いました。

発表後には、多くの質問やご意見をいただき、有意義な議論を交わす機会を得ることができました。

本学会で、得ることができましたご縁を糧にして、今後の評価研究・実践活動に努めていきたいと考えています。

日本ファンデレイジング協会編「寄付白書2012」の新しい公共関連政策で、当機構（AAC）が推進する社会的認証システムの紹介がされました。

でひご覧ください。